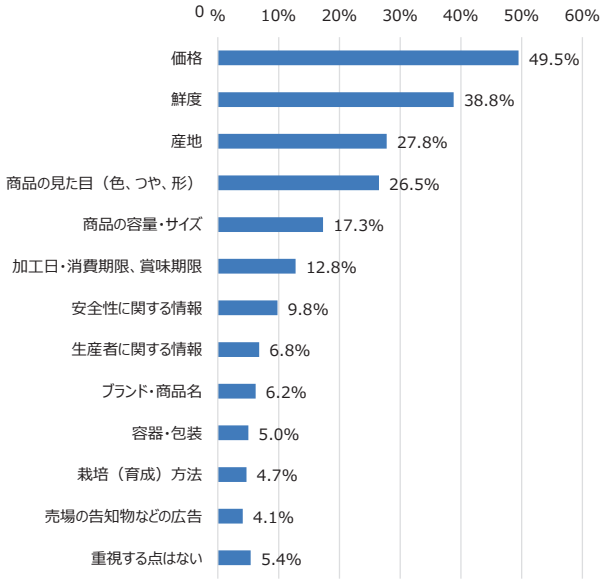
なめこ購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

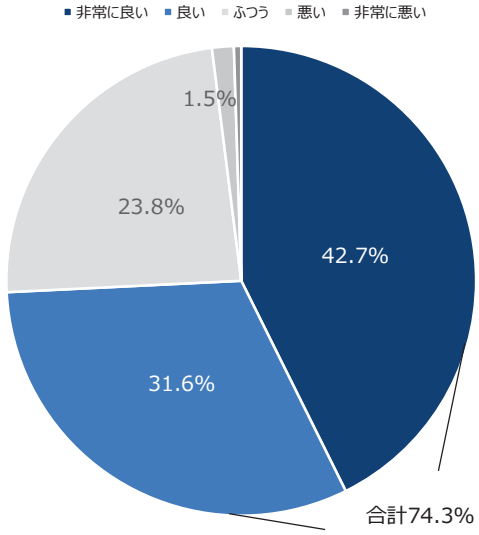
福島県産に限らず、なめこ購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産なめこの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が74.3%であった。

なめこ購買時の重視点（n=2,742、複数回答）



※なめこ購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上なめこを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産なめこ購買者の評価（n=206）

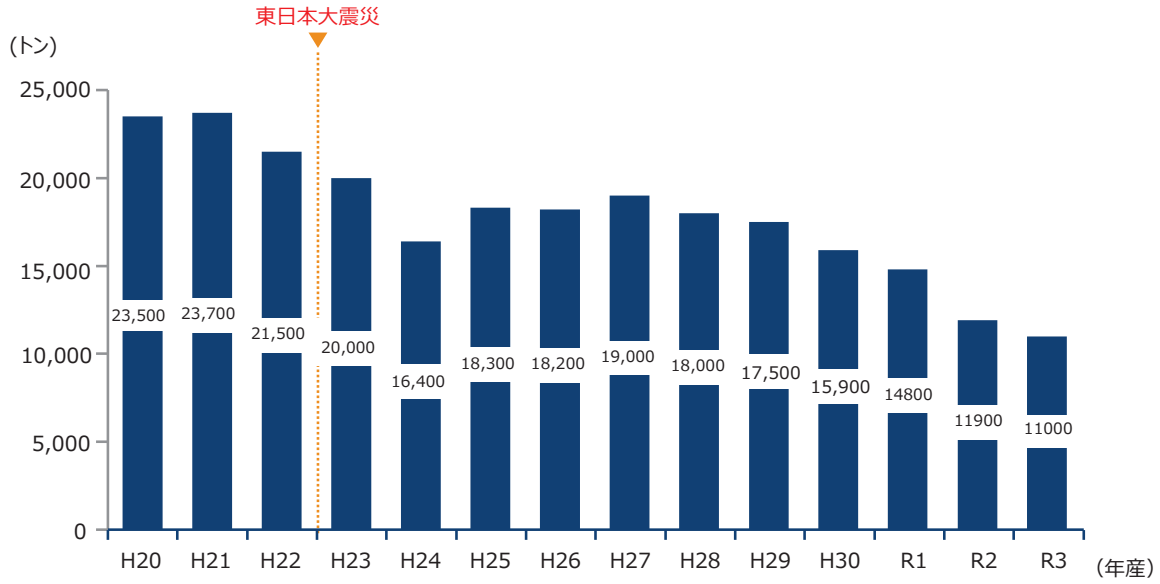


※福島県産なめこを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県産日本梨の出荷量の推移

福島県産日本梨の出荷量は、平成22年産から平成24年産にかけて大きく減少した後、平成27年産まで増加していたが、それ以降再び減少傾向である。令和2年産は天候不順による着果不良や病害、令和3年産は霜害の影響もあり、特に出荷量が少なくなった。

福島県産日本梨の出荷量の推移

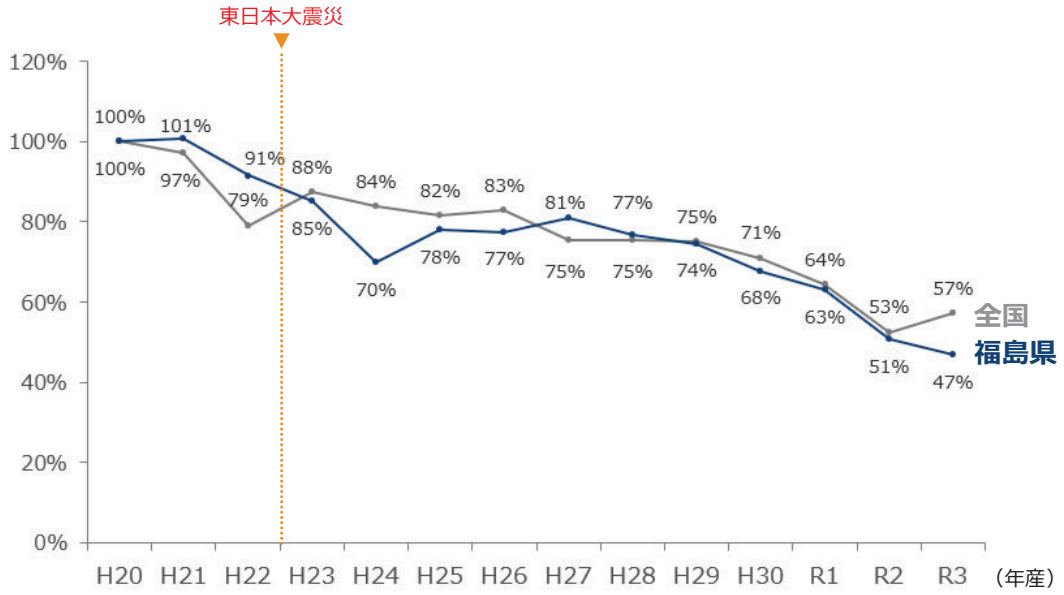


データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

全国・福島県産日本梨の出荷量の推移

全国の日本梨の出荷量については、平成24年産以降減少傾向にある。福島県産日本梨も震災前から減少しており、令和3年産の出荷量は、平成20年産の約47%であった。

全国・福島県産日本梨の出荷量の推移(平成20年産を100%とした値)

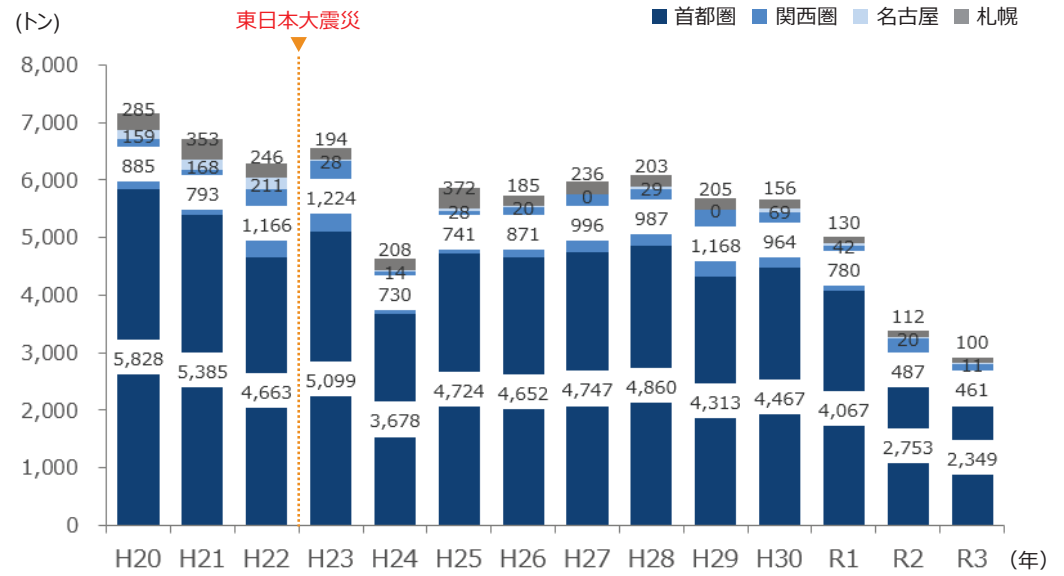


データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

各市場における福島県産梨の取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産梨の取扱量は、震災前から継続して首都圏での取扱いが最も多い。また、震災後の取扱量は、平成24年以外は震災前に近い水準で推移していたが、令和2年と令和3年は気象条件や病害の影響もあり少なくなっている。

各市場における福島県産梨の取扱量の推移



※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場における梨の産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場においては、9月と10月にシェア3位と2位であった。1月から3月にはシェア1位であるが、量はわずかである。横浜市中央卸売市場においては9月にシェアが2位であった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	98%	50%	82%	-	-	0%	0%	9%	17%	15%	5%	4%	2,107
栃木	0%	0%	0%	-	-	19%	1%	23%	32%	41%	45%	48%	4,827
茨城	0%	0%	0%	-	-	0%	19%	25%	18%	8%	3%	2%	3,419
千葉	0%	0%	0%	-	-	0%	18%	26%	15%	6%	3%	1%	3,228
長野	0%	0%	0%	-	-	0%	0%	3%	8%	7%	2%	0%	858
総量	**18**	**3**	**3**	**0**	**0**	**16**	**1,590**	**6,626**	**6,833**	**2,041**	**376**	**64**	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	-	-	-	-	-	-	0%	8%	15%	11%	4%	0%	242
茨城	-	-	-	-	-	-	34%	57%	46%	30%	0%	0%	1,062
栃木	-	-	-	-	-	-	0%	14%	12%	14%	42%	0%	285
千葉	-	-	-	-	-	-	3%	10%	8%	0%	0%	0%	170
新潟	-	-	-	-	-	-	0%	4%	5%	16%	44%	0%	141
総量	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**169**	**906**	**906**	**266**	**35**	**16**	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場における梨の産地リレー(令和3年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場においては、10月に福島県産梨のシェアは２位であった。京都市中央卸売市場においては、年間を通して福島県産梨の取扱いがほとんど見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

大阪市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	98%	-	0%	-	-	0%	0%	6%	17%	18%	12%	0%	460
徳島	0%	-	0%	-	-	0%	28%	42%	4%	0%	0%	0%	1,025
鳥取	0%	-	0%	-	-	0%	0%	17%	25%	1%	18%	9%	741
長野	0%	-	0%	-	-	0%	0%	5%	24%	12%	0%	0%	526
大分	0%	-	0%	-	-	0%	9%	7%	5%	14%	64%	58%	326
総量	**8**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1**	**383**	**2,032**	**1,531**	**437**	**11**	**4**	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	-	-	-	-	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1
長野	0%	-	-	-	-	0%	0%	13%	41%	28%	0%	0%	234
鳥取	39%	-	-	-	-	0%	2%	22%	20%	7%	32%	63%	199
徳島	0%	-	-	-	-	0%	45%	40%	2%	0%	0%	0%	179
京都	0%	-	-	-	-	0%	0%	3%	17%	48%	58%	11%	150
富山	0%	-	-	-	-	0%	0%	13%	12%	15%	0%	0%	111
総量	**6**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**36**	**384**	**398**	**78**	**49**	**18**	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場における梨の産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場では福島県産梨の取扱いはほとんど見られなかった。札幌市中央卸売市場では、８月～９月に主力産地の一つとなっており、また、取扱量は少ないものの12月～２月のシェアは高かった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

名古屋市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	-	-	0%	0%	0%	0%	1%	0%	14%	11
長野	100%	29%	0%	-	-	0%	0%	55%	71%	49%	29%	4%	1,756
佐賀	0%	0%	0%	-	-	0%	91%	11%	0%	0%	0%	0%	533
愛知	0%	0%	0%	-	-	0%	9%	15%	10%	8%	17%	50%	391
新潟	0%	57%	100%	-	-	0%	0%	9%	8%	22%	34%	0%	320
富山	0%	0%	0%	-	-	0%	0%	7%	3%	2%	0%	0%	135
総量	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**453**	**1,132**	**1,320**	**362**	**84**	**14**	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	90%	100%	-	-	-	0%	0%	12%	13%	4%	0%	89%	100
新潟	0%	0%	-	-	-	0%	0%	44%	52%	75%	97%	0%	441
茨城	0%	0%	-	-	-	0%	38%	35%	25%	8%	2%	0%	177
福島	90%	100%	-	-	-	0%	0%	12%	13%	4%	0%	89%	100
長野	0%	0%	-	-	-	0%	0%	2%	5%	3%	0%	0%	29
栃木	0%	0%	-	-	-	0%	0%	2%	3%	2%	1%	0%	19
総量	**11**	**5**	**0**	**0**	**0**	**0**	**14**	**218**	**326**	**169**	**49**	**11**	

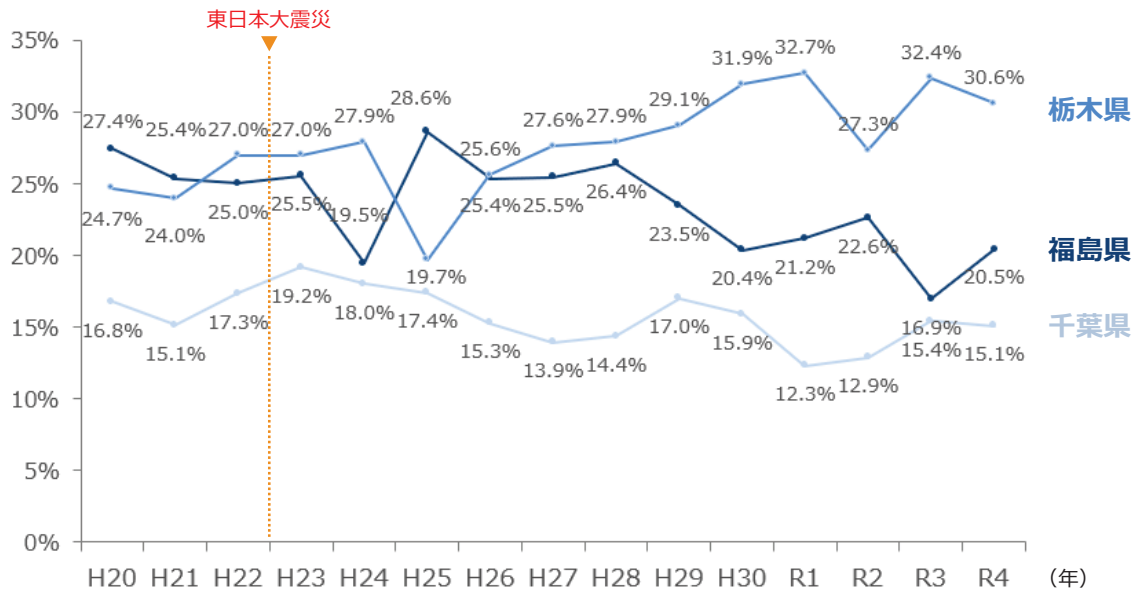
※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

東京都中央卸売市場における福島県産梨のシェアの推移

東京都中央卸売市場における9月の福島県産梨のシェアは、平成25年に震災前を上回るシェアとなったものの、その後は縮小傾向にある。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(9月)

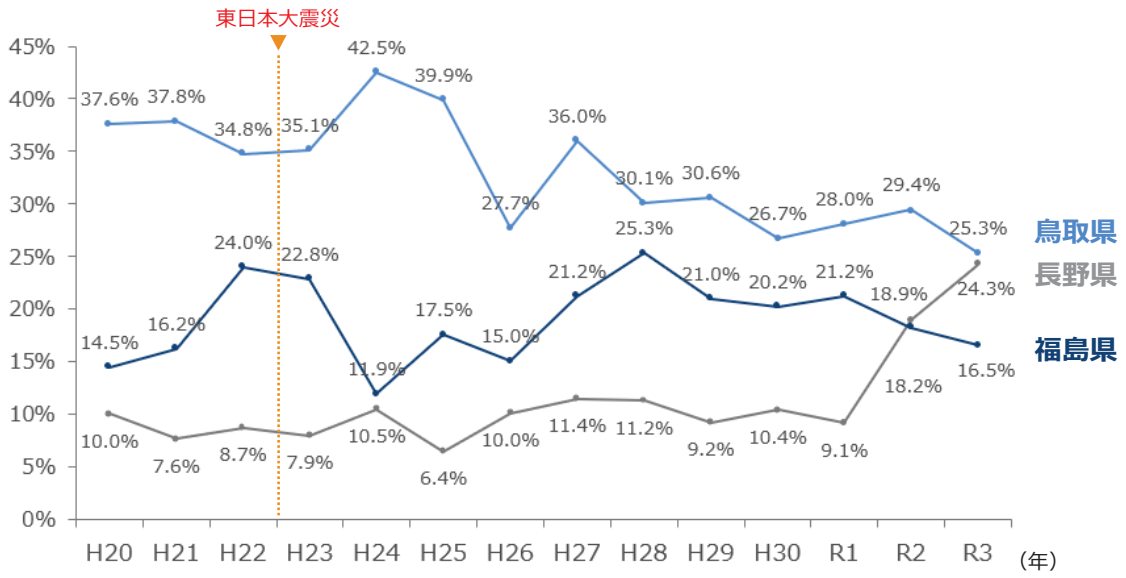


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

大阪市中央卸売市場における福島県産梨のシェアの推移

大阪市中央卸売市場の9月の福島県産梨は、平成24年にシェアが大きく縮小したが、以降は回復傾向にあり、震災前に近い水準を維持していた。しかし、令和２年以降は縮小傾向にある。

大阪市中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(9月)

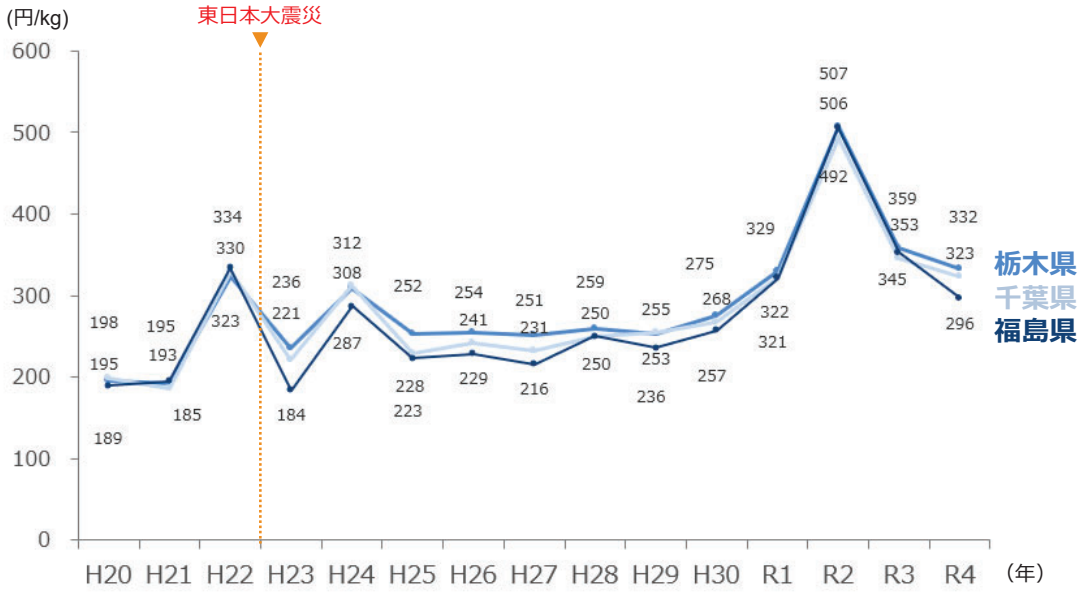


データ出所：大阪市中央卸売市場からの提供データ

東京都中央卸売市場における福島県産梨の単価の推移

東京都中央卸売市場の9月の福島県産梨の平均単価は、震災後、千葉県産や栃木県産よりも低い水準で推移していたものの、令和元年以降はほぼ同水準となっている。ただし、令和4年は再び千葉県産や栃木県産よりも低い水準となった。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(9月)

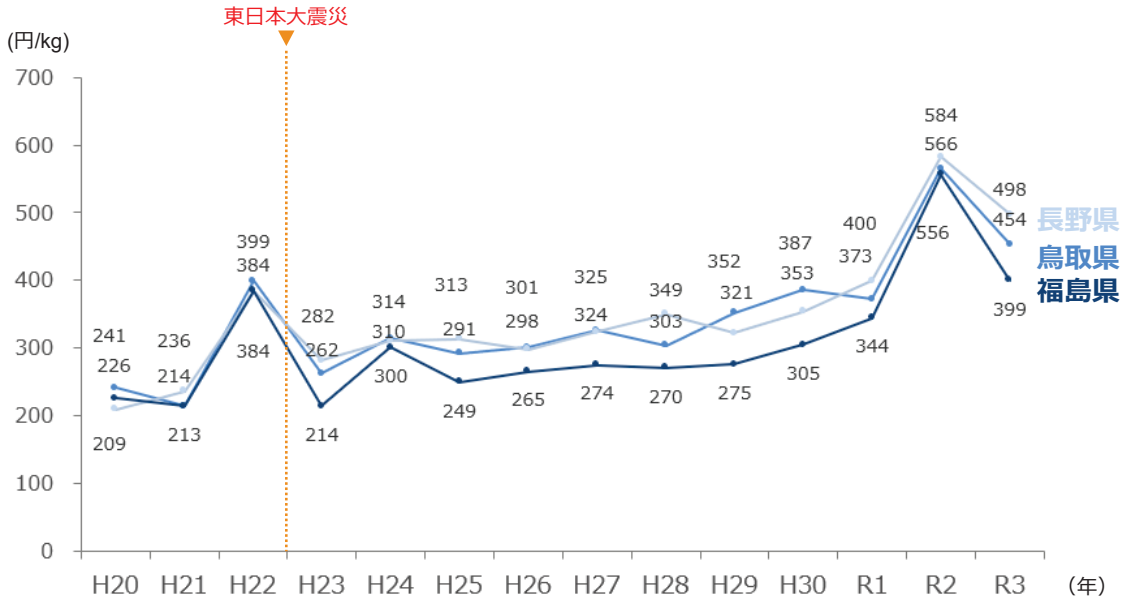


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

大阪市中央卸売市場における福島県産梨の単価の推移

大阪市中央卸売市場の9月の福島県産梨の平均単価は、震災後、鳥取県産や長野県産との差が拡大していたが、令和2年はその差が縮小した。令和3年はその差が再び拡大した。

大阪市中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(9月)

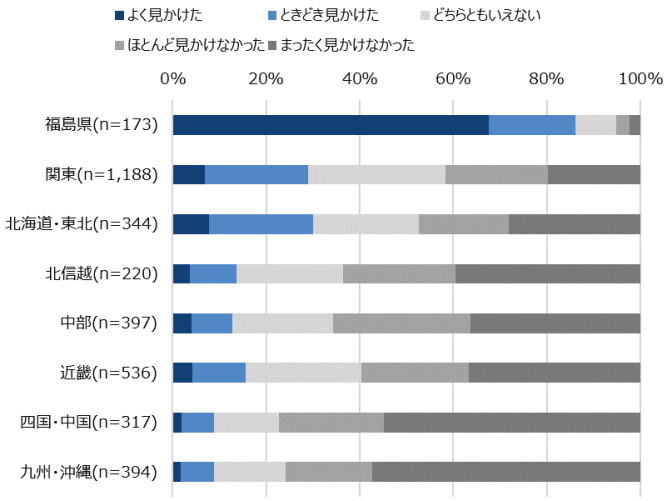


データ出所：大阪市中央卸売市場からの提供データ

福島県産梨を見た経験と購買経験（消費者アンケート）

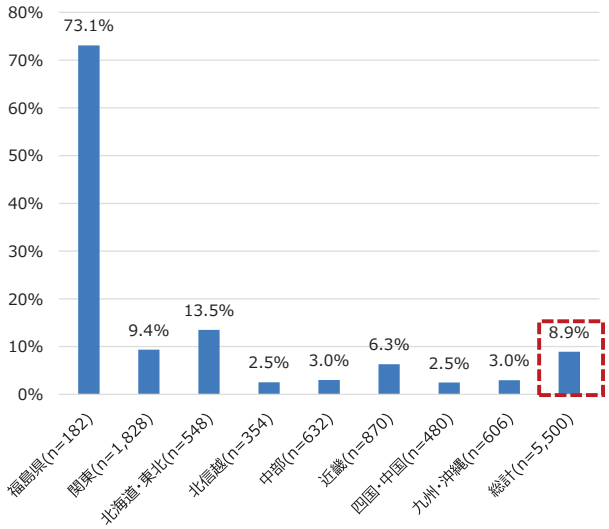
福島県産梨をよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では10%に満たない。福島県産梨を買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では8.9%であった。

福島県産梨を店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産梨を見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産梨の購買経験率

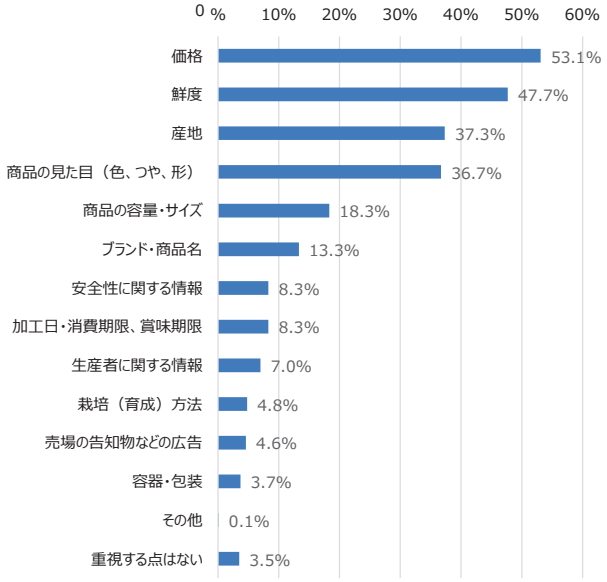


※購買経験率＝1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

梨購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

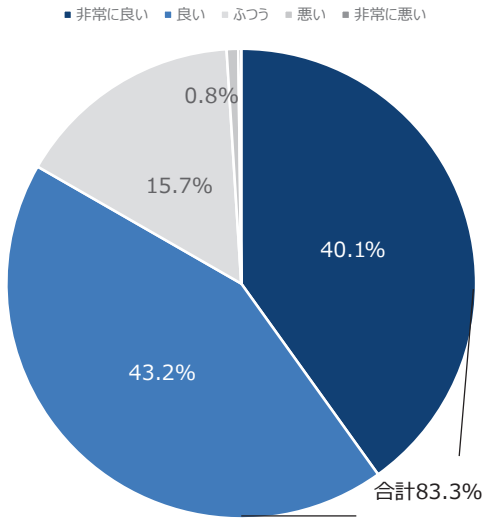
福島県産に限らず、梨購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産梨の購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が83.3%であった。

梨購買時の重視点（n=3,259、複数回答）



※梨購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上梨を購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産梨購買者の評価（n=491）

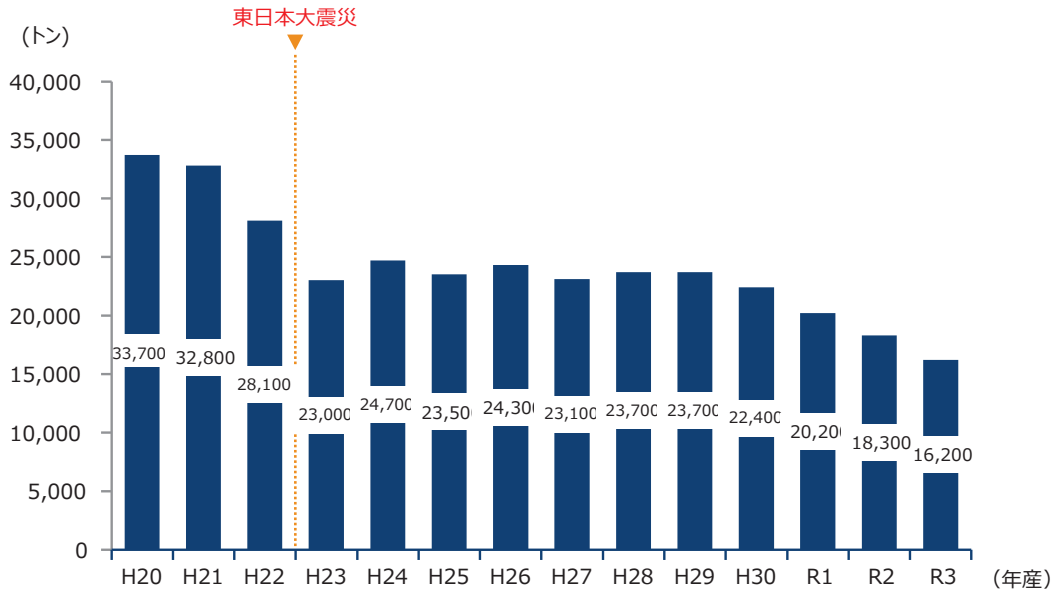


※福島県梨を買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県産りんごの出荷量の推移

福島県産りんごの出荷量は、震災直後の平成23年産に減少し、その後はおおむね横ばいで推移していたが、平成30年産以降は減少傾向にある。令和3年産は霜害の影響もあり、特に少ない出荷量となった。

福島県産りんごの出荷量の推移

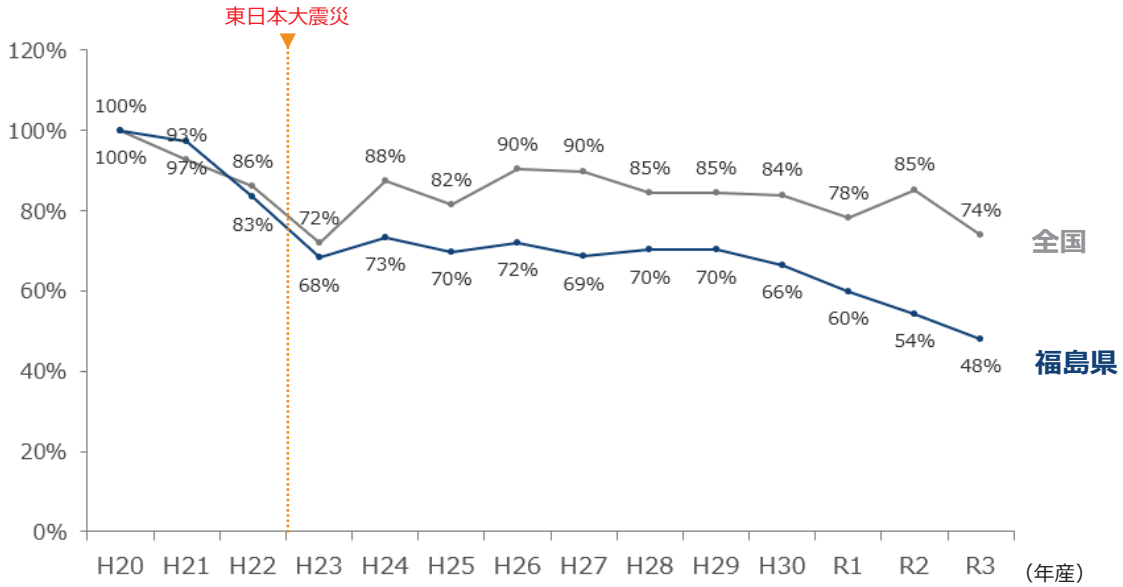


データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

全国・福島県産りんごの出荷量の推移

福島県産りんごの出荷量は、震災直後の平成23年産まで、全国のりんごと同様に減少していた。全国の出荷量が平成26年産以降横ばいもしくは微減で推移する一方で、福島県産りんごは平成30年産以降減少傾向にある。

全国・福島県産りんごの出荷量の推移(平成20年産を100%とした値)

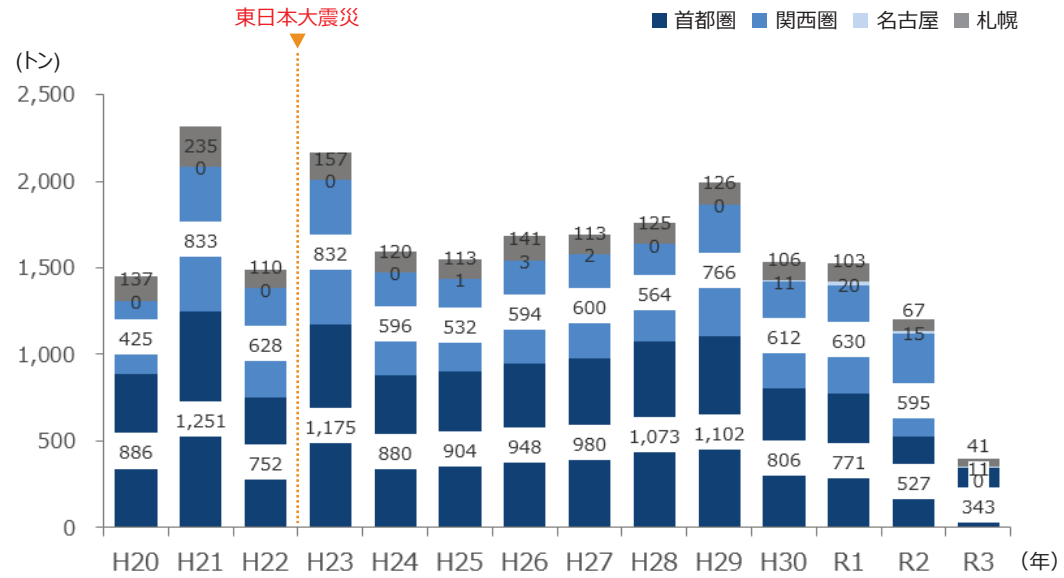


データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

各市場における福島県産りんごの取扱量の推移

主要４地域の市場における福島県産りんごは、主に首都圏、関西圏で取り扱われているが、首都圏の取扱量は、平成30年以降減少傾向にあり、令和3年は関西圏の取扱いは見られなかった。

各市場における福島県産りんごの取扱量の推移



※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるりんごの産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場では、8月と10月～12月に福島県産りんごのシェアが全体の１%から３%程度を占めていた。横浜市中央卸売市場では、福島県産りんごの取扱いはほとんど見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	1%	3%	1%	341
青森	90%	96%	98%	99%	99%	99%	97%	52%	71%	61%	55%	72%	51,264
長野	2%	1%	1%	0%	0%	0%	0%	31%	11%	20%	14%	5%	4,025
山形	2%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	10%	10%	13%	20%	10%	3,790
岩手	4%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	7%	4%	6%	10%	1,820
秋田	3%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	2%	527
総量	**6,026**	**7,009**	**7,531**	**6,281**	**4,372**	**2,919**	**2,463**	**2,561**	**5,043**	**6,417**	**6,376**	**5,050**	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2
青森	63%	84%	99%	100%	100%	100%	99%	64%	66%	50%	39%	34%	6,851
岩手	16%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	18%	19%	24%	33%	1,103
秋田	20%	12%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	14%	13%	19%	801
山形	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	21%	10%	12%	19%	11%	590
長野	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	9%	1%	6%	5%	3%	198
総量	**988**	**980**	**1,008**	**809**	**643**	**509**	**363**	**355**	**880**	**1,144**	**1,047**	**864**	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるりんごの産地リレー(令和3年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場、京都市中央卸売市場においては、年間を通して福島県産りんごの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

大阪市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
青森	95%	100%	100%	99%	97%	93%	92%	81%	88%	75%	82%	83%	4,946
長野	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	10%	2%	21%	10%	6%	215
ニュージーランド	0%	0%	0%	1%	3%	7%	8%	8%	9%	2%	0%	0%	127
秋田	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	61
総量	**593**	**501**	**574**	**592**	**508**	**364**	**279**	**279**	**273**	**458**	**522**	**480**	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
青森	86%	95%	100%	100%	99%	98%	97%	35%	77%	49%	59%	62%	5,517
長野	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	61%	18%	34%	28%	16%	709
岩手	7%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	10%	8%	13%	244
秋田	7%	5%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	6%	3%	8%	184
ニュージーランド	0%	0%	0%	0%	1%	2%	3%	4%	2%	0%	0%	0%	38
総量	**554**	**724**	**862**	**776**	**551**	**387**	**256**	**205**	**499**	**568**	**723**	**620**	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるりんごの産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場においては、年間を通して福島県産りんごの取扱いがほとんど見られなかった。札幌市中央卸売市場では、7,11,12月に福島県産りんごが市場シェア3位以内であったが、量はわずかである。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

名古屋市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	11
青森	96%	98%	99%	100%	100%	100%	96%	33%	66%	45%	46%	50%	12,702
長野	1%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	63%	32%	51%	49%	40%	3,198
岩手	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	4%	4%	9%	284
秋田	2%	2%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	1%	116
ニュージーランド	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	4%	0%	0%	0%	0%	56
総量	**1,670**	**1,929**	**1,945**	**1,544**	**1,109**	**727**	**563**	**696**	**1,399**	**1,883**	**1,616**	**1,298**	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	2%	0%	0%	1%	7%	41
青森	76%	82%	91%	99%	97%	99%	97%	89%	48%	29%	47%	70%	4,114
北海道	21%	16%	9%	1%	0%	0%	0%	7%	51%	69%	49%	20%	1,222
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	2%	0%	0%	1%	7%	41
秋田	3%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	1%	31
ニュージーランド	0%	0%	0%	0%	3%	1%	2%	2%	0%	0%	0%	0%	30
総量	**403**	**567**	**647**	**657**	**455**	**344**	**224**	**242**	**437**	**613**	**486**	**394**	

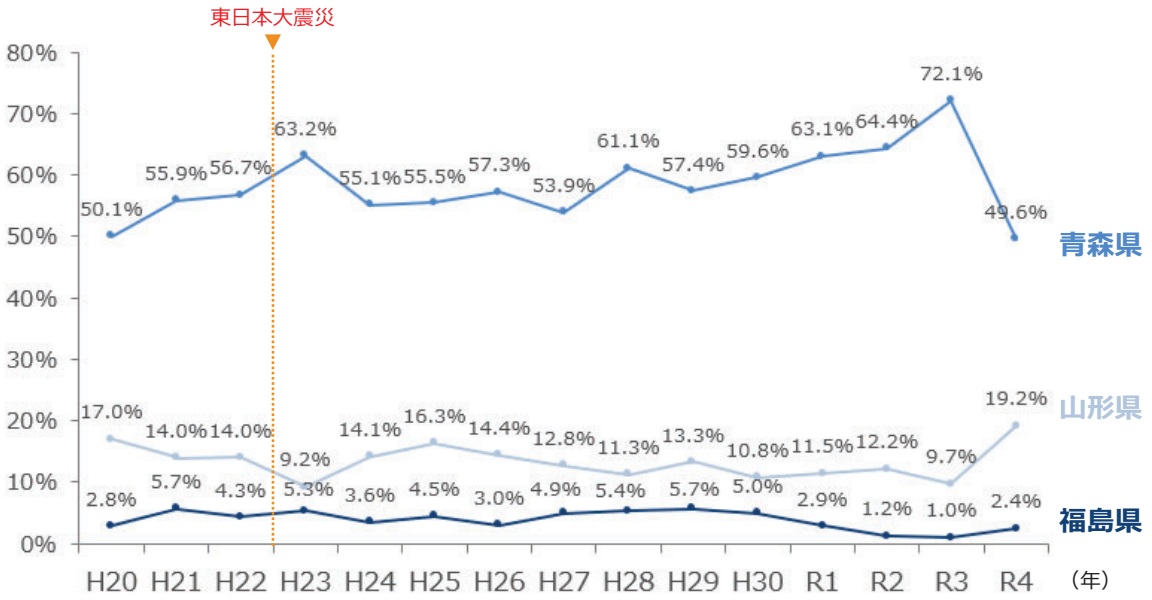
※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

東京都中央卸売市場における福島県産りんごのシェアの推移

東京都中央卸売市場の12月の福島県産りんごは、平成21年～平成30年まで５％程度のシェアを維持していたが、近年縮小傾向にある。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(12月)

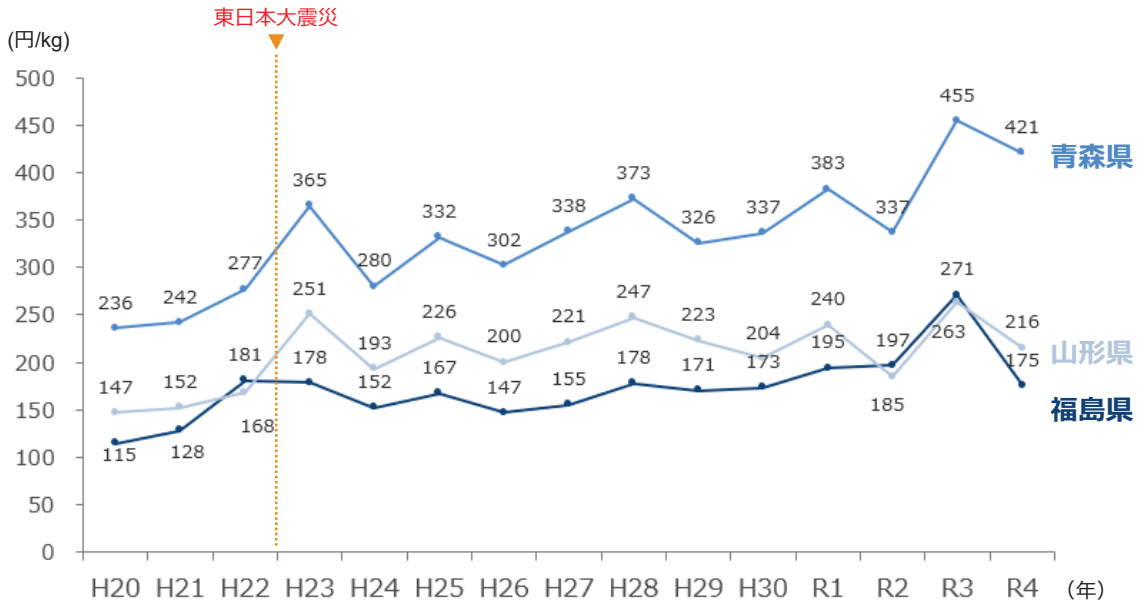


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

東京都中央卸売市場における福島県産りんごの単価の推移

東京都中央卸売市場の12月の福島県産りんごの平均単価は、平成28年から上昇傾向にあり、170円/Kg以上の水準で推移している。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(12月)

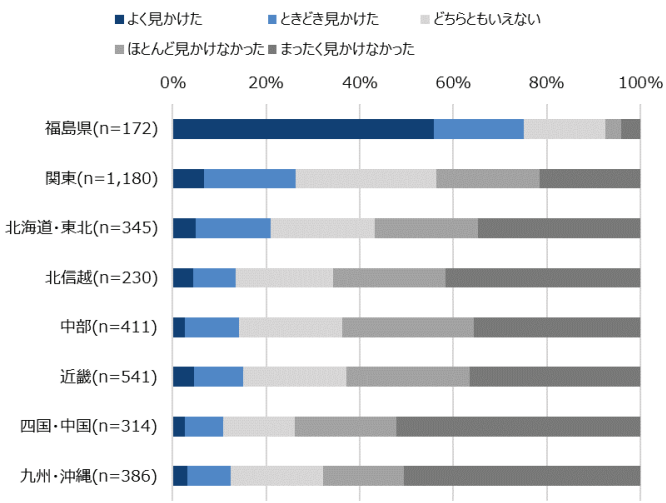


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

福島県産りんごを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

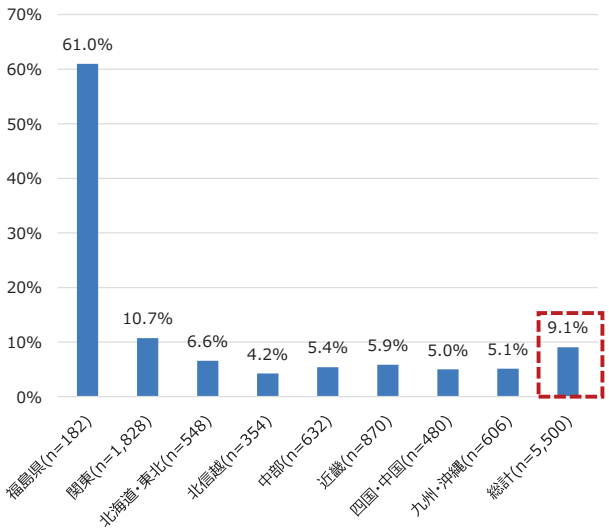
福島県産りんごをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では10%に満たない。福島県産りんごを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では9.1%であった。

福島県産りんごを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産りんごを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産りんごの購買経験率

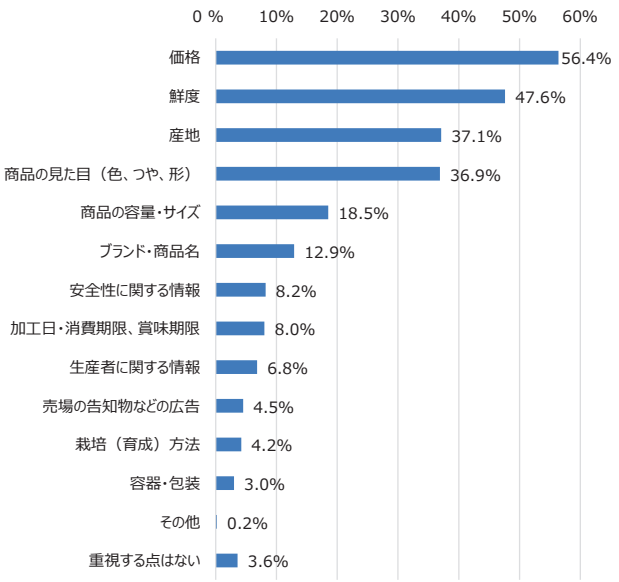


※購買経験率＝1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

りんご購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

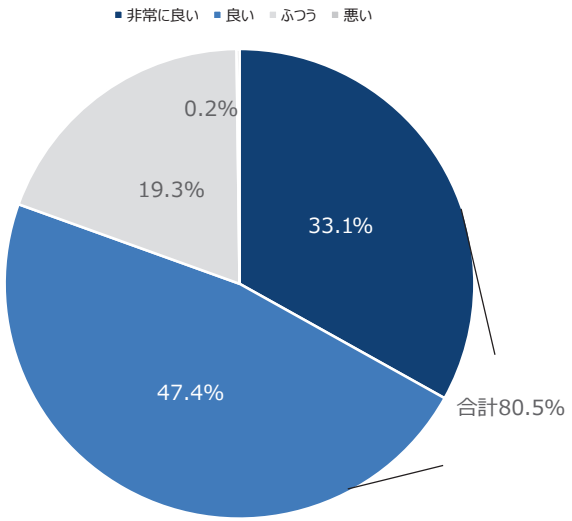
福島県産に限らず、りんご購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産りんごの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が80.5%であった。

りんご購買時の重視点（n=4,352、複数回答）



※りんご購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上りんごを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産りんご購買者の評価（n=498）

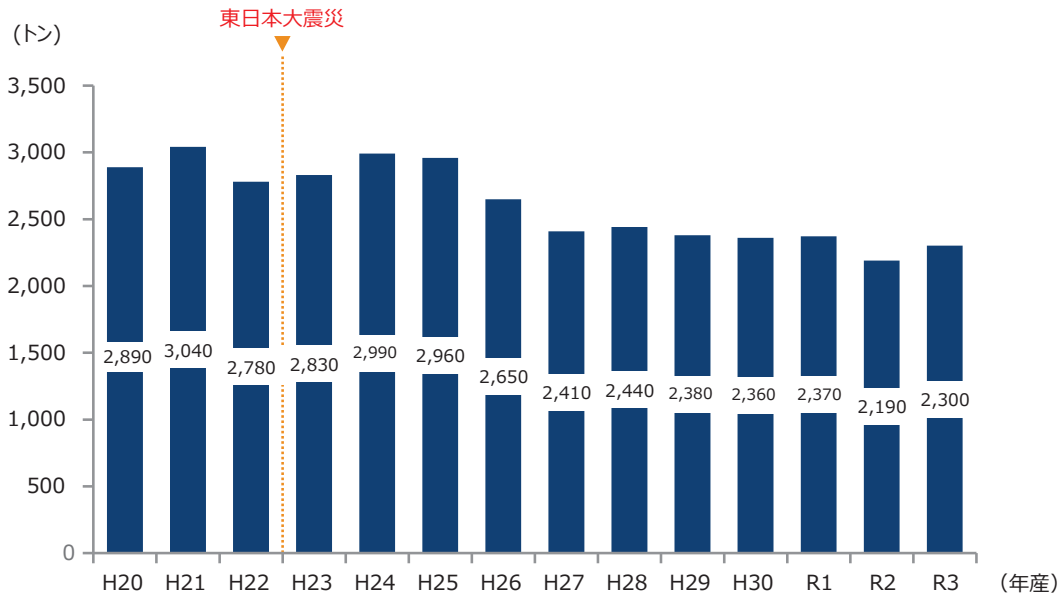


※福島県産りんごを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県産ぶどうの出荷量の推移

福島県産ぶどうの出荷量は、平成26年産から平成27年産にかけて減少した後、近年はおおむね横ばいで推移している。

福島県産ぶどうの出荷量の推移

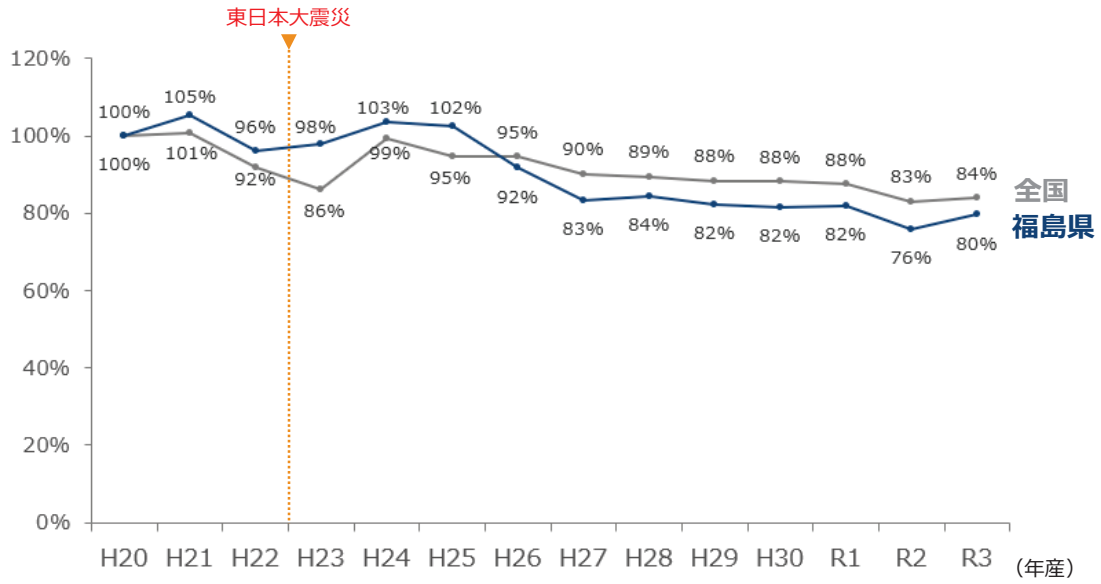


データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

全国・福島県産ぶどうの出荷量の推移

全国のぶどうの出荷量は、平成24年産に増加した以降は減少傾向にある。福島県産ぶどうの出荷量は、平成26年産・平成27年産に大幅に減少した後、横ばいで推移していたが、令和2年産で再び減少し、令和3年産は平成20年産の80%となっている。

全国・福島県産ぶどうの出荷量の推移(平成20年産を100%とした値)

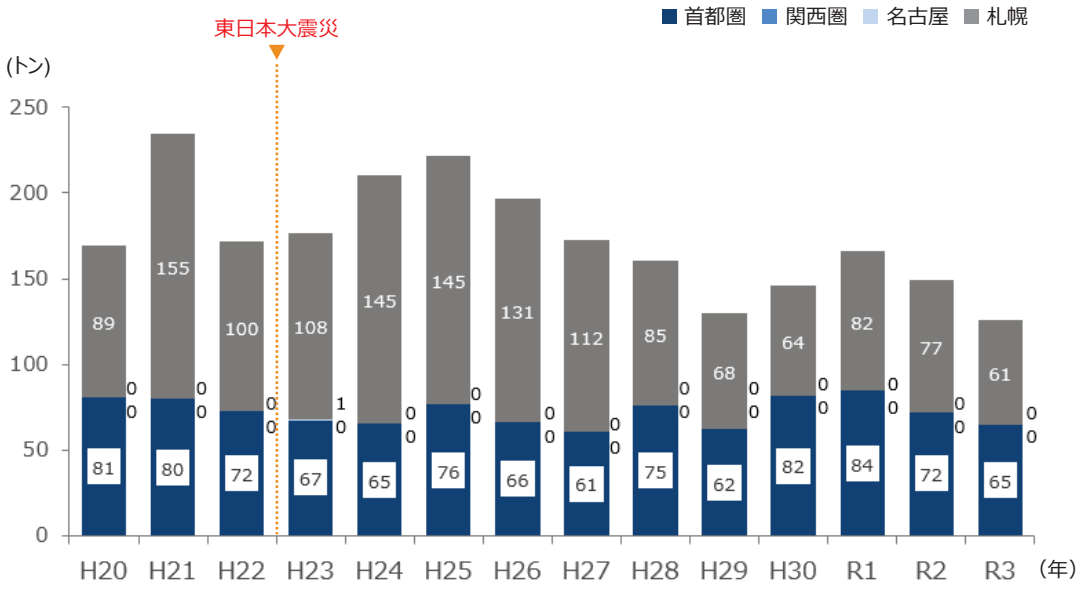


データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

各市場における福島県産ぶどうの取扱量の推移

主要４地域の市場における福島県産ぶどうは、首都圏や札幌に多く出荷されており、関西圏、名古屋においては平成23年を除き、取り扱っていない。

各市場における福島県産ぶどうの取扱量の推移



※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるぶどうの産地リレー(令和3年産・首都圏)

東京都中央卸売市場、横浜市中央卸売市場のいずれにおいても、年間を通して、福島県産ぶどうの取扱いがほとんど見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	2%	0%	62
山梨	0%	0%	0%	1%	11%	15%	26%	63%	56%	29%	5%	3%	5,730
長野	35%	5%	0%	0%	3%	4%	6%	8%	24%	47%	67%	64%	3,312
山形	2%	0%	0%	0%	0%	2%	43%	21%	8%	6%	4%	5%	1,784
岡山	0%	0%	0%	0%	0%	4%	8%	5%	10%	12%	4%	3%	1,062
チリ	3%	36%	86%	87%	43%	10%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	451
総量	**154**	**140**	**134**	**162**	**207**	**504**	**1,259**	**3,342**	**4,300**	**2,536**	**640**	**345**	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3
山梨	0%	0%	0%	0%	3%	13%	31%	64%	62%	37%	4%	0%	655
長野	10%	0%	0%	0%	0%	1%	2%	5%	20%	38%	51%	38%	257
山形	0%	0%	0%	0%	0%	2%	44%	25%	6%	2%	0%	3%	199
岡山	0%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	4%	8%	11%	9%	6%	98
他外国	2%	59%	71%	56%	47%	16%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	93
総量	**22**	**26**	**30**	**49**	**36**	**53**	**152**	**389**	**422**	**235**	**81**	**36**	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるぶどうの産地リレー(令和3年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場、京都市中央卸売市場のいずれにおいても、年間を通して、福島県産ぶどうの取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

大阪市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
アメリカ	84%	21%	3%	0%	0%	0%	0%	58%	85%	94%	99%	100%	730
チリ	16%	79%	91%	74%	83%	84%	21%	1%	0%	0%	0%	0%	692
オーストラリア	0%	0%	6%	26%	17%	15%	12%	0%	0%	0%	0%	0%	120
メキシコ	0%	0%	0%	0%	0%	1%	62%	25%	6%	0%	1%	0%	54
長野	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	4%	0%	0%	9
総量	**101**	**95**	**172**	**173**	**211**	**153**	**57**	**44**	**84**	**130**	**232**	**172**	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
山梨	0%	0%	0%	0%	1%	1%	14%	49%	38%	8%	0%	0%	140
岡山	0%	0%	0%	0%	0%	1%	7%	6%	44%	55%	8%	4%	107
米国	65%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	7%	12%	31%	84%	94%	89
チリ	30%	93%	65%	39%	40%	17%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	73
福岡	0%	0%	0%	0%	5%	24%	28%	16%	2%	0%	2%	0%	71
総量	**7**	**11**	**27**	**32**	**43**	**62**	**98**	**150**	**124**	**62**	**25**	**19**	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるぶどうの産地リレー(令和3年産・その他)

名古屋市中央卸売市場では、年間を通して、福島県産ぶどうの取扱いが見られなかった。札幌市中央卸売市場では、9月の福島県産ぶどうのシェアは3位であった。

各市場における産地リレー(令和3年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

名古屋市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
長野	38%	6%	0%	0%	2%	2%	6%	8%	51%	79%	65%	61%	922
山梨	0%	0%	0%	0%	2%	6%	16%	49%	45%	16%	1%	1%	716
山形	0%	0%	0%	0%	0%	0%	44%	32%	2%	0%	0%	0%	326
島根	0%	0%	0%	1%	37%	56%	12%	0%	0%	0%	0%	0%	188
オーストラリア	0%	0%	16%	67%	39%	16%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	132
総量	**27**	**19**	**46**	**77**	**98**	**201**	**285**	**603**	**640**	**461**	**131**	**97**	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	9%	11%	9%	8%	61
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	30%	55%	45%	32%	0%	286
チリ	12%	69%	92%	98%	96%	71%	7%	0%	0%	0%	0%	0%	266
山梨	0%	0%	0%	0%	1%	5%	25%	39%	21%	12%	0%	0%	149
長野	5%	2%	0%	0%	0%	0%	4%	4%	6%	22%	19%	21%	91
青森	43%	25%	8%	1%	0%	0%	0%	0%	1%	5%	17%	30%	72
総量	**37**	**30**	**39**	**73**	**85**	**68**	**49**	**151**	**249**	**172**	**84**	**65**	

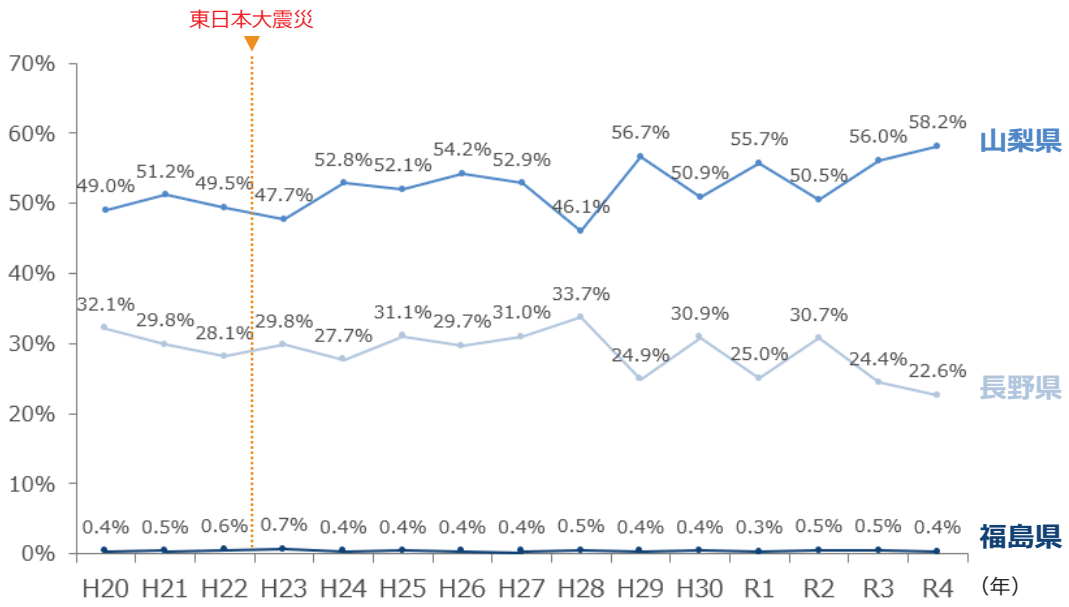
※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

東京都中央卸売市場における福島県産ぶどうのシェアの推移

東京都中央卸売市場の9月の福島県産ぶどうは、震災前から0.5%前後で推移している。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(9月)

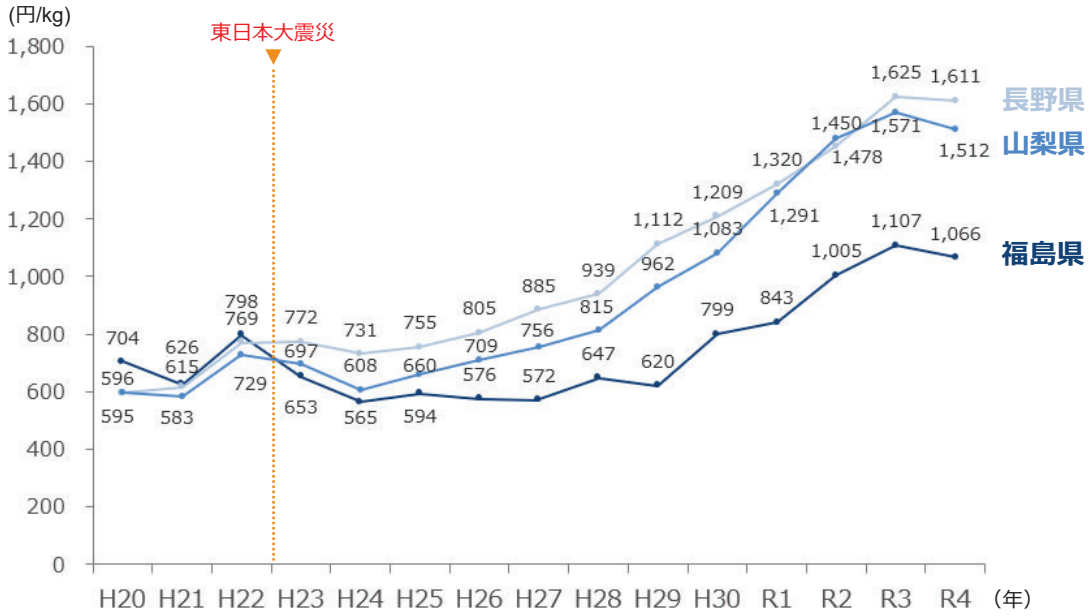


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

東京都中央卸売市場における福島県産ぶどうの単価の推移

東京都中央卸売市場の9月の福島県産ぶどうの平均単価は、震災直後に下がったが平成25年から平成29年にかけて横ばいから微増となり、平成30年以降は大きく上がり、震災前の水準を超えている。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(9月)

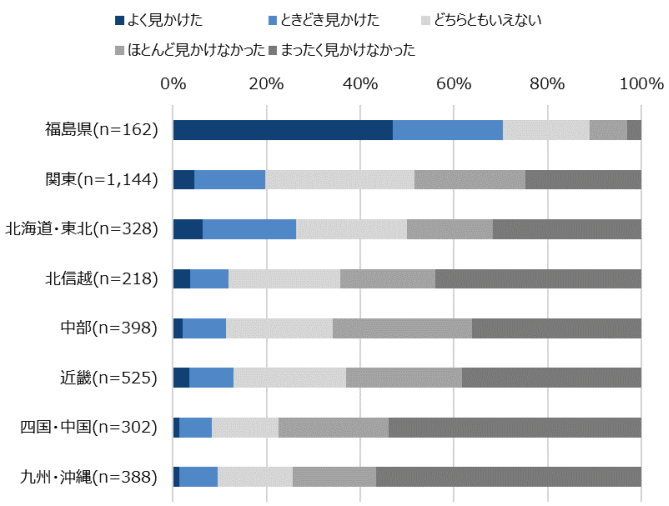


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

福島県産ぶどうを見た経験と購買経験（消費者アンケート）

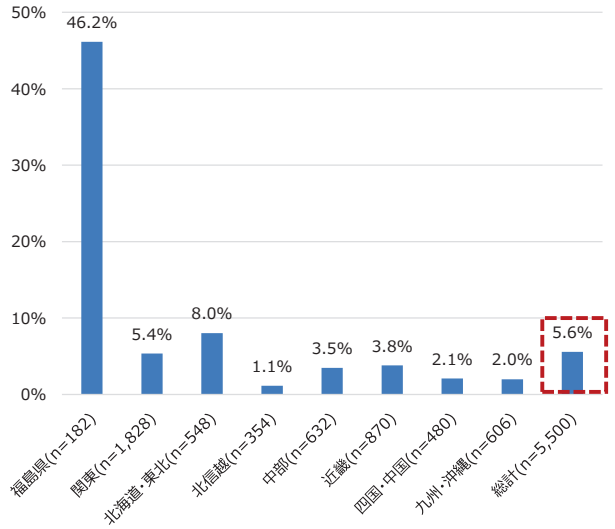
福島県産ぶどうをよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では10%に満たない。福島県産ぶどうを買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では5.6%であった。

福島県産ぶどうを店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産ぶどうを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産ぶどうの購買経験率

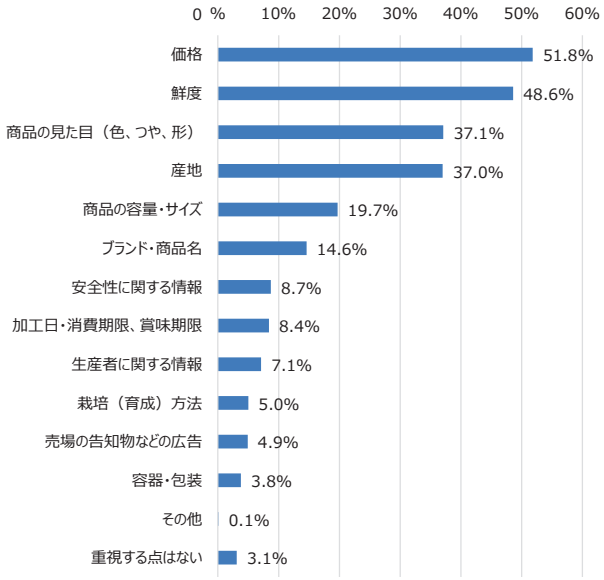


※購買経験率＝1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

ぶどう購買時の重視点と購買者の評価（消費者アンケート）

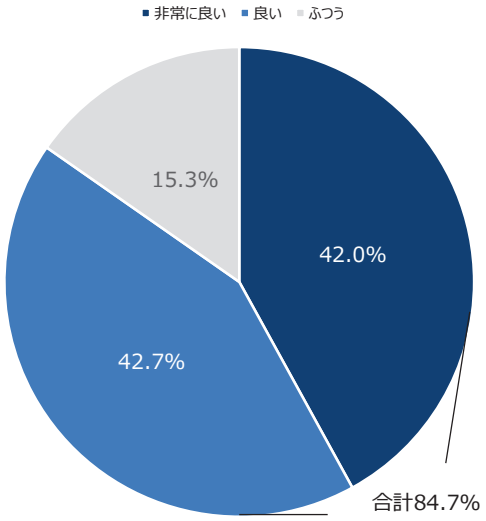
福島県産に限らず、ぶどう購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「商品の見た目」と「産地」があがった。福島県産ぶどうの購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が84.7%であった。

ぶどう購買時の重視点（n=3,003、複数回答）



※ぶどう購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上ぶどうを購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産ぶどう購買者の評価（n=307）

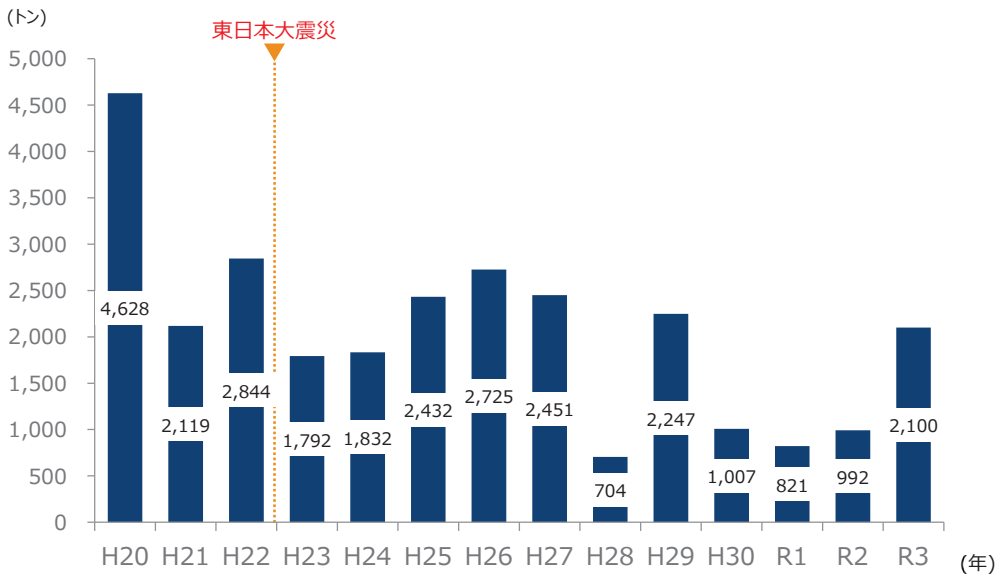


※福島県産ぶどうを買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県におけるカツオ漁獲量の推移

福島県内の漁協に所属する船によるカツオの漁獲量は、平成28年に大きく減少した後、平成29年には一時的に回復したが、平成30年には再度大きく減少した。以降は1,000トン前後を推移したが、令和3年には再び2,000トン以上となった。

福島県におけるカツオ漁獲量の推移



※数値は属人(福島県内の漁協に所属する船による)の漁獲量
データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」